

海外事業展開について

～バングラデシュにおけるリハビリテーション整備事業の開始～

株式会社ジェネラス(本社:名古屋市中区)は、このたび新たにバングラデシュ人民共和国におけるリハビリテーション事業の実証を開始する運びとなりました。

本事業では、現地のリハビリテーション環境の整備を通じて、すべての人々が安心して疾病予防およびリハビリテーションを受けられる体制の構築を目指しております。また、本取り組みは SDGs の理念に基づき、医療アクセスの向上および健康寿命の延伸への貢献を目的としています。

本事業は、JICA 中小企業・SDGs ビジネス支援事業(JICA Biz) 2024 年度「ニーズ確認調査」および 2025 年度「ビジネス実証事業」に採択され、独立行政法人国際協力機構(JICA)の支援のもとで実施しております。

弊社が本事業に取り組む背景には、現地の医療課題の解決に加え、保険制度が十分に整備されていない環境において、より効率的かつ効果的な医療提供モデルを構築し、その知見を日本国内へ還元するという目的があります。

1. JICA ニーズ確認調査(2024 年度)の取り組み(完了)

本調査では、バングラデシュにおけるリハビリテーション提供体制および予防医学サービスの実施状況について包括的な調査を行うとともに、日本のリハビリテーションシステムの適用可能性について検証いたしました。特に、現地パートナーおよび関係機関と連携し、日本の強みである地域包括ケアシステムやシームレスなリハビリテーション体制の導入可能性を検討しました。また、バングラデシュのリハビリテーション医療を統括する学術団体(BSPMR)との関係構築を進め、現地主導で持続可能なサービス提供が実現できる体制づくりの提言に取り組んでまいりました。

https://www.jica.go.jp/domestic/chubu/information/topics/2026/1580734_69875.html

その成果として、日本の高いリハビリテーション技術の移転の必要性、優位性等を確認することができ、以てバングラデシュにおける主要医療・教育機関と基本合意書(MOU)を締結しております。

- ・Continental Hospital
- ・Bangladesh Medical University Hospital
- ・Aichi Healthcare Group
- ・CRP(Centre for the Rehabilitation of the Paralysed)

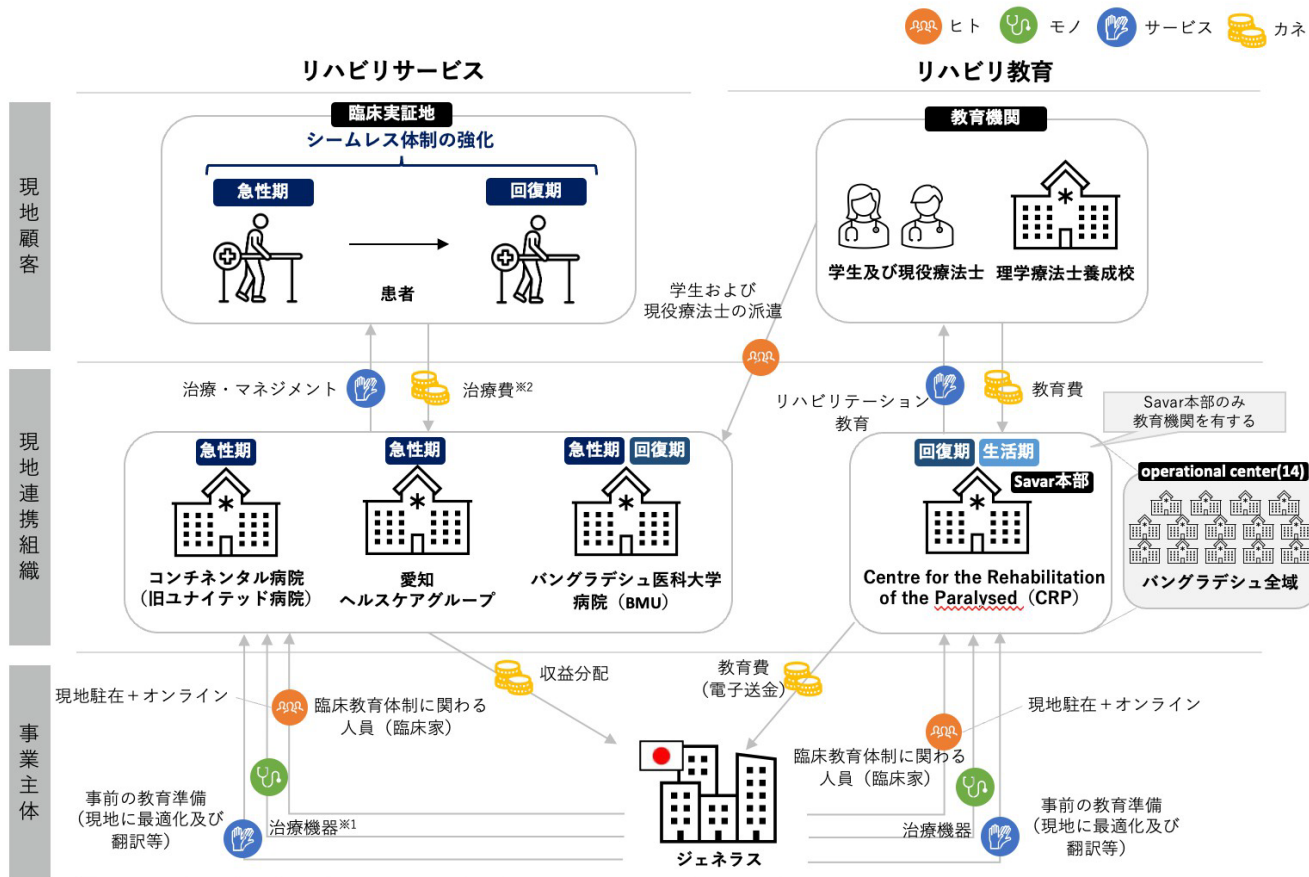


ステークホルダーと開催した JAPAN BANGLADESH HEALTHCARE CONFERENCE2025の様子

2. JICA ビジネス化実証事業 (2025 年度) の開始

2026 年 6 月より、前述のパートナー機関および関係団体とともに、包括的なリハビリテーションサービスの実現可能性を検証する実証事業(フィージビリティスタディ)を開始予定です(期間:約 2 年半)。本実証では、現地ニーズに適合した医療提供モデルの構築と、その持続可能性の検証を進めてまいります。

ビジネススキーム図 株式会社ジェネラス (急性期リハビリ提供体制確立と現地リハビリ職に対する教育のビジネス化実証事業)



※1 治療に必要な機器は日本からの輸出を基本としつつ、バ国現地及び隣国のインド・タイ等からの調達可能性も検討する
 ※2 顧客の支払いは、現地通貨を利用したクレジット及びキャッシュ等の支払いを検討。加えて、事前払いとするかも合わせて検討

3. 共創による医療・社会課題解決への取り組み (JICA QUEST2025 事業)

弊社は、複雑化する社会課題の解決に向け、多様なパートナーと連携する共創型事業にも積極的に取り組んでおります。2025 年度には、株式会社 MITAS Medical との共同プロジェクトとして、ウェアラブル心電図を活用した遠隔心臓リハビリテーションおよび疾病予防システムの実証 (PoC) を完了いたしました。本取り組みでは、心電図・脈拍データを活用した IT システムにより、都市部と地方をつなぐ遠隔医療の可能性を検証し、医療アクセスの格差解消に向けた有効性を確認しております。

<https://quest.jica.go.jp/news/firm1/>

4. 事業の特長と提供価値

本事業は、単なる機器提供や寄付にとどまらず、日本式のチーム医療・リハビリテーションと先進的な遠隔タリング技術を融合した包括的な医療サービスの提供を特徴としています。特に、バングラデシュにおける主要な死因の一つである心疾患や脳疾患に対し、早期発見および再発予防の観点から直接的な価値を提供します。また、現地の医療教育機関と連携し、臨床実習の機会を提供することで、将来的な医療人材の育成および療法士の能力向上にも貢献してまいります。

5. 今後の展望

弊社は今後も多様なパートナーと連携し、「オールジャパン」で途上国の医療課題解決に取り組むとともに、海外で得られた知見を日本へ還元するリバースイノベーションの実現を目指してまいります。引き続き、さまざまなステークホルダーとの共創を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいりますので、今後ともご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「JICA について」

<https://www.jica.go.jp/about/index.html>

【お問い合わせ先】

(会社名)株式会社ジェネラス

(部署名)リハビリテーション・予防医学研究部門

(担当者名)伊藤晃

(住所)〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田二丁目 16 番 28 号 グラシア 2 号館4階

(電話番号)070-3348-7632

(メールアドレス) ak-itou@generous.co.jp

(URL) <https://www.generous.co.jp/>